

国立大学法人兵庫教育大学

学 報

第365号 平成24年 5月



教職キャリア開発センターを設置（関連記事5ページ）



ベトナム バリア・ブンタウ教員養成大学と大学間交流で覚書を締結（関連記事9ページ）



タイ国ピブンソクラン地域総合大学と大学交流の覚書を締結（関連記事10ページ）

目 次

- ◇兵庫教育大学のミッション・ビジョンの策定
- ◇学 事 2
 - ・平成24年度学部及び大学院の入学者数等
 - ・附属学校園の幼児，児童及び生徒の在籍者数
 - ・寄付金
 - ・受託研究
- ◇人 事 3
 - ・人事異動
- ◇諸 報 4
 - ・国立大学法人兵庫教育大学役員会
 - ・国立大学法人兵庫教育大学経営協議会
 - ・国立大学法人兵庫教育大学教育研究評議会
 - ・兵庫教育大学大学院学校教育研究科・学校教育学部教授会
 - ・連合学校教育学研究科教授会
 - ・教職キャリアセンターを設置
 - ・平成24年度兵庫教育大学新任教職員オリエンテーションの実施
 - ・兵庫教育大学教職員表彰式の実施

- ・教材文化資料館平成24年度前期展「食育のじかんー食がつなぐものー」の開催
- ・学部新入学生合宿研修（31期生）の実施
- ・附属小学校入学式の挙行
- ・附属中学校入学式の挙行
- ・Hyokyo嬉望奨学金贈呈式の実施
- ・大学院新入学生合宿研修（33期生）の実施
- ・附属幼稚園入園式の挙行
- ・ベトナム バリア・ブンタウ教員養成大学と大学間交流で覚書を締結
- ・附属中学校3年生修学旅行の実施
- ・附属中学校1年生校外学習の実施
- ・附属中学校2年生大学訪問の実施
- ・タイ国ピブンソクラン地域総合大学と大学交流の覚書を締結
- ・外国人留学生と加東市フレンドシップファミリー対面式の実施
- ◇主要日誌 11

— 兵庫教育大学のミッション・ビジョンの策定 —

4月に新しい形態・表現のミッション（昨年度のものを修正）とビジョンを策定し、発表した。ミッションは大学の使命を、ビジョンは大学の今後の方向性・将来像を示したものである。

兵庫教育大学のミッション — 「教育子午線」からの発信 —

兵庫教育大学は、教員の資質能力の向上と学校教育の改善を求める社会的要請に応えるために、次の使命を遂行します。

1. 「現職教員に対する高度な専門性と実践的指導力の育成」

現職教員に対し、教育現場の課題を踏まえた学びの場を提供することにより、専門職として高度な専門性と実践的指導力を育成します。

2. 「実践力に優れた新人教員の養成」

豊かな教育環境を生かして、実践力と人間性に優れた新人教員を養成します。また、教育大学の特性を生かして、学校教育分野の心理専門職を養成します。

3. 「教育実践学の推進」

学校教育に関する理論と実践を融合した研究（「教育実践学」）を推進し、優れた研究者を養成します。

4. 「教師教育の先導的モデルの構築」

国内外の学校教育の課題やニーズを不断に捉え、新しいカリキュラムや教育方法を主体的に改善・開発することにより、教員養成・研修の先導的モデルとなります。

5. 「教育研究成果の国内外への発信」

教育と研究の成果を地域や広く国内外に発信し、学校の教育活動に生かします。

【解説：教育子午線とは】

兵庫教育大学が日本中央標準時子午線をまたぐキャンパスを有することから、我が国の教師教育の中心的存在として先導的な教育研究に関わる取組を行っていることを象徴するものとして名づけたものである。



教育子午線モニュメント

兵庫教育大学のビジョン

兵庫教育大学は、次のような大学を目指します。

○ 「教師教育のトップランナー」

高い専門性と確かな実践力を備えた教員を養成するとともに、先導的な教育研究を推進して、教師教育の実践と研究における全国拠点（ナショナルセンター）並びに地域拠点（リージョナルセンター）となります。

○ 「学生の持てる力を最大限に引き出す大学」

質の高い教育内容と充実した学習環境を提供して、学生一人ひとりがその可能性を最大限に伸ばし、高い達成感と満足感を得られる大学となります。

○ 「成長し続ける大学」

時代に即応する教育研究と大学運営を効果的に遂行できる環境を整備して、教職員の帰属意識を高め、成長し続ける大学となります。

— 学 事 —

○平成24年度学部及び大学院の入学者数等

学校教育学部（初等教育教員養成課程）

(人)

区 分	入学定員	合格者数	入学者数
学校教育専修	160	180(1)	55
教科・領域教育専修			115
合 計	160	180(1)	170

()の数は私費留学生を示し内数である

大学院学校教育研究科(修士課程・専門職学位課程)

(人)

区 分	入学定員	合格者数	入学者数
人間発達教育専攻	80	128	94
教育コミュニケーションコース	(10)	26	20
昼間クラス		14	10
夜間クラス		12	10
幼年教育コース	(10)	14	12
昼間クラス		9	8
夜間クラス		5	4
学校心理・発達健康教育コース	(20)	22	19
昼間クラス		16	14
夜間クラス		6	5
臨床心理学コース	(40)	66	43
昼間クラス		49	27
夜間クラス		17	16
特別支援教育専攻	30	36	32
障害科学コース	(20)	28	24
特別支援教育コーディネーターコース	(10)	8	8
教科内容・方法開発専攻	90	130	109
認識形成系教育コース	(35)	56	42
社会系教育分野・昼間クラス		20	13
社会系教育分野・夜間クラス		1	1
自然系教育分野(数学)・昼間クラス		18	16
自然系教育分野(数学)・夜間クラス		0	0
自然系教育分野(理科)・昼間クラス		16	11
自然系教育分野(理科)・夜間クラス		1	1
文化表現系教育コース	(35)	50	46
言語系教育分野(国語)・昼間クラス		8	8
言語系教育分野(国語)・夜間クラス		3	3
言語系教育分野(英語)・昼間クラス		12	11
言語系教育分野(英語)・夜間クラス		3	2
芸術系教育分野(音楽)・昼間クラス		12	11
芸術系教育分野(音楽)・夜間クラス		3	3
芸術系教育分野(美術)・昼間クラス		5	5
芸術系教育分野(美術)・夜間クラス		4	3
行動開発系教育コース	(20)	24	21
昼間クラス		18	16
夜間クラス		6	5
合 計	200	294	235

教育実践高度化専攻	100	95	83
学校経営コース	(20)	16	16
昼間クラス		15	15
夜間クラス		1	1
授業実践リーダーコース	(30)	17	16
昼間クラス		17	16
夜間クラス		0	0
生徒指導実践開発コース	(20)	15	14
昼間クラス		11	10
夜間クラス		4	4
小学校教員養成特別コース	(30)	47	37
合 計	100	95	83
総 合 計	300	389	318

()の数は募集人員を示す

大学院連合学校教育研究科（博士課程）

(人)

区 分	入学定員	合格者数	入学者数
学校教育実践学専攻	6	9	9
先端課題実践開発専攻	4	5	5
教科教育実践学専攻	14	14	13
合 計	24	28	27

○附属学校園の幼児、児童及び生徒の在籍者数

平成24年 5 月 1 日現在(人)

附属幼稚園	3歳児	40
	4歳児	51
	5歳児	38
	計	129
附属小学校	第1学年	96
	第2学年	103
	第3学年	98
	第4学年	98
	第5学年	102
	第6学年	98
計	595	
附属中学校	第1学年	106
	第2学年	101
	第3学年	97
	計	304

○寄付金

寄附申込者	研究担当者	寄附の目的	金額 (円)
人間発達教育専攻 教授 小林小夜子	人間発達教育専攻 教授 小林小夜子	小林小夜子教授に対する研究助成のため	200,000

○受託研究

委託者名	研究題目	研究期間	研究担当者	研究に要する経費 (円)
社会福祉法人 西宮市社会福祉事業団 理事長 永田幸治	西宮市立母子生活支援 施設におけるメンタル ヘルス支援活動に関する研究	平成24年4月16日～ 平成25年3月31日	人間発達教育専攻 教授 有園博子	200,000

— 人 事 —

○人事異動

事務職員
採用

職 名 等	氏 名	備 考
教育支援課教務チーム事務補佐員	川 口 由紀子	
学術情報課学術情報チーム事業支援協力員	松 岡 久	
学術情報課学術情報チーム事務補佐員	河 島 真 美	

— 諸 報 —

○国立大学法人兵庫教育大学役員会

第1回 平成24年4月4日(水)

(議題)

- 1 教員の休職について
- 2 学校教育学部教育課程検討WG(仮称)の設置について

第2回 平成24年4月19日(木)

(議題)

- 1 学校教育学部教育課程検討WGの設置について

○国立大学法人兵庫教育大学経営協議会

第1回 平成24年4月20日(金)

(議題)

- 1 学長選考会議委員の選出について
- 2 国立大学法人兵庫教育大学財務委員会規程の一部改正について

○国立大学法人兵庫教育大学教育研究評議会

第1回 平成24年4月4日(水)

(議題)

- 1 学長選考会議委員の選出について
- 2 ダブルディグリープログラムの実施について
- 3 教員の選考について
- 4 教員の休職について
- 5 教員の選考開始について

○兵庫教育大学大学院学校教育研究科・学校教育学部教授会

第1回 平成24年4月4日(水)

(議題)

- 1 平成24年度学校教育学部入学者の専修の所属について
- 2 ダブルディグリープログラムの実施について
- 3 教員候補者についての意見の取りまとめについて
- 4 平成24年度授業科目担当教員の変更等につ

いて

- 5 学生の留学について
- 6 学生の学籍異動について
- 7 転クラスについて

○連合学校教育学研究科教授会

第1回 平成24年4月4日(水)

(議題)

- 1 平成24年度入学者に係る主指導教員、副指導教員の決定について
- 2 代議委員会委員の選定について
- 3 研究科教員資格審査に係る各連合講座の判定基準の改正について
- 4 博士候補認定試験の実施について

○教職キャリア開発センターを設置

本年4月、従来の就職支援の機能を強化し、さらにキャリアデザイン支援や調査研究機能を合わせ持つセンターとして、教職キャリア開発センターを設置した。

同センターは、従来の就職支援関係の機能に加え、グループ学習スペースの拡充、キャリア開発指導員等による就職や進路の相談の拡充(ピーク時は5人体制)など支援体制の強化を図っていく。また、模擬面接や模擬授業、場面指導などの練習や指導が行える個別ブース2室も備えている。この個室ブースでは、ビデオ撮影も可能で、その場ですぐに学生が振り返りに利用できるようになっている。

さらに、総合研究棟1階にオープンセミナールームも設置し、これまで行っていた教職講座やキャリア支援関係講座の実施場所として活用することに加え、今年度からは、教員やティーチングアシスタント、また学生間のピアサポートによる学習支援なども計画してる。



○平成24年度兵庫教育大学新任教職員オリエンテーションの実施

4月2日（月）、総合研究棟大会議室において、本学の新任教職員を対象とするオリエンテーションを実施し、29人の新任教職員が参加した。

オリエンテーションでは、新構想大学である本学の沿革・理念、現状等の説明と国立大学法人兵庫教育大学の管理運営・就業規則等についての講義が行われ、新任教職員は認識を深め、本学教職員としての使命と心構えを自覚する研修となった。

○兵庫教育大学教職員表彰式の実施

4月3日（火）、共通講義棟108教室において、兵庫教育大学教職員表彰式を実施し、本学の発展に多大なる貢献をした者に対し学長から表彰状の授与及び記念品の贈呈が行われた。

なお、被表彰者は次のとおりである。

兵庫教育大学教職員表彰被表彰者

- ・東日本大震災の心のケア支援に係る臨床心理士グループ（富永良喜教授（代表者）、市井雅哉教授、海野千畝子准教授）
- ・庭瀬敬右教授
- ・前芝武史准教授



○教材文化資料館平成24年度前期展「食育のじかんー食がつなぐものー」の開催

4月5日（木）から8月30日（木）まで、教材文化資料館展示室において、平成24年前期展「食育のじかんー食がつなぐものー」を開催している。

教科書に記載されてきた食卓の歴史と、兵庫県学校給食・食育支援センター所蔵の給食レプリカなど給食に関連した資料を中心に紹介。

日本の食卓風景の変遷や、懐かしい給食の様子を辿ることで、改めて食の大切さを考えてもらう企画となっている。本展では、家庭科のみならず理科や社会科の視点からの展示も行い、本学修了生による優れた食育実践事例の紹介や、「正しいお箸の持ち方」の体験、「お箸でお豆をつかもうゲーム」など楽しめるコーナーも設置している。

また、附属図書館1階エントランス付近において、本展に関連したBookコーナーを設置。展示では紹介しきれなかった健康や現代の食問題、学校教育における食育などの関連図書を紹介し、閲覧・貸出サービスを行っている。



○学部新入学生合宿研修（31期生）の実施

4月7日（土）～8日（日）、神戸市立神戸セミナーハウスにおいて、学生、クラス担当教員他教職員186名が参加し、学部新入学生合宿研修を実施した。

この合宿研修は学校教育学部新入学生に対する修学、学生生活上（学生の健康管理等）及び将来の進路・就職に対しての心構え等の指導の徹底を図り、合宿研修による集団生活を通して、学生相互及び学生と教職員との人間的交流を深めることを目的に毎年開催している。

2日間の研修ではあったが、加治佐哲也学長・コース担当教員による講話、上級生による学生生活についての講話、教育サポーター仲島正教氏による講話のほかコース別での討議、自己理解のための演習、生涯サポート兵庫によるコミュニケーション演習など盛りだくさんの内容で行った。

帰学後、新入学生歓迎会が大学会館食堂で行われ、有意義な2日間を締めくくった。



○附属小学校入学式の挙行

4月10日（火）、附属小学校において、男子54名、女子42名、計96名の新入生を迎えて入学式を挙行了た。

新入生は6年生に手を引かれ、緊張しながらもかわいらしい姿で入場した。2年生による歓迎のオペレッタ、4年～6年生による附小っ子賛歌が贈られ、これからの学校生活への期待に胸を膨らませた。

そのあと行われた保護者との写真撮影では幼さも

いっぱい、これから6年間の成長が楽しみに感じられた。



○附属中学校入学式の挙行

4月10日（火）、附属中学校において、男子51名、女子55名、計106名の新入生を迎えて入学式を挙行了た。

在校生や保護者が見守る中、担任の呼名に明るい声で元気よく、附属中学校の生徒になるのだという決意を込めて返事をした。

校長の式辞・来賓の祝辞の後、新入生代表が誓いの言葉を述べ、中学校生活へのフレッシュな意気込みを示した。



○Hyokyo嬉望奨学金贈呈式の実施

4月10日（火）、総合研究棟大会議室において、平成24年度Hyokyo嬉望奨学金贈呈式を実施した。

この奨学金は、兵庫教育大学が独自に創設したもので、平成24年度から大学院学校教育研究科に入学する優秀な学生に対して、合格と同時に内定し、返済が不要で、一人あたり2年間で100万円が給付される。初回となる今年度は、成績優秀な15名に贈呈された。

贈呈式では、福本謹一副学長から、一人一人に決定通知書が手渡され、激励の言葉がかけられた。



○大学院新入学生合宿研修（33期生）の実施

4月21日（土）～22日（日）、しあわせの村野外活動センターあおぞらにおいて、学生、コース（分野）担当教員他教職員167名が参加し、大学院新入学生合宿研修を実施した。

この合宿研修は大学院修士課程及び専門職学位課程新入学生を対象に、講演・討議・演習の実践等を通して、集団生活の中で自己の研鑽と他者との相互の人的交流を深め、大学院修士課程及び専門職学位課程における学生生活を充実させ、研究・授業・就職への意識の高揚を図ることを目的に毎年開催している。

2日間の研修ではあったが、福田光完副学長・コース（分野）担当教員、修了生による講話のほか、コース（分野）別ミーティング、修了後の志望先別で行う自己理解とキャリアデザイン、生涯サポート兵庫による自然体験活動の意義についての講話・演

習などを行い有意義な2日間となった。



○附属幼稚園入園式の挙行

4月11日（水）、附属幼稚園において、3歳児39名、4歳児10名の新入園児を迎えて入園式を挙行了した。

横川和章園長の話、福田光完副学長らからお祝いの言葉のあと、進級児がお祝いの言葉と「チューリップ」の歌を披露し、歓迎の気持ちを新入園児に伝えた。



○ベトナム バリア・ブントウ教員養成大学と大学間交流で覚書を締結

4月16日（月）、ベトナム南部にあるバリア・ブントウ教員養成大学視察団約30人を迎え、大学間交流を促進する覚書を交わした。

この覚書は、昨年9月に本学の大学院修士課程の学生が「海外協力教育実習」をベトナムで行い、バリア・ブントウ教員養成大学を訪問した際に、実習授業や学校関係者との交流を行ったことをきっかけに、バリア・ブントウ教員養成大学から大学間交流について覚書を交わしたい旨の申し出があり実現した。

覚書の内容は、両校の教職員、学生が交流する機会を設け、教育・研究活動を活性化させるものである。

当日は、両大学の役職員が見守る中、バリア・ブントウ教員養成大学ホー・カン・ハン学長と加治佐哲也学長が調印を行った。

調印に先立ち、ホー・カン・ハン学長から「兵庫教育大学への学生派遣を通じて日本語教師を増やし、ベトナムの経済発展につなげたい。」と、また、加治佐哲也学長からは「将来的にベトナムへ学生を派遣することを検討中で、勢いのあるベトナムにおいて、学生に国際感覚を培ってほしい。」との挨拶が行われた。

この調印により、日本とベトナムの教育・研究活動の活性化につながることを期待される。



○附属中学校3年生修学旅行の実施

4月24日（火）～26日（木）、附属中学校3年生が沖縄2泊3日の修学旅行を実施した。悪天候が心配されたが、晴れ間ものぞく天気となった。

1日目は沖縄の文化に触れ、平和の大切さをかみしめた。2日目はマリンスポーツを楽しみ、3日目は国際通りで買い物をして充実した3日間を過ごした。沖縄の歴史と文化を体で感じることができ、充実した修学旅行となった。



○附属中学校1年生校外学習の実施

4月25日（水）、附属中学校1年生が、加西市にある県立フラワーセンターで校外学習を実施した。

午前中は、班別のオリエンテーリングを行い、仲間と協力して最後までやり通すことの大切さを学んだ。午後には、大長縄跳びの男女別クラス対抗戦を開催した。はじめは1回も跳べなかったが、グループごとに作戦会議をし、声を掛け合いながら息を合わせることで何回も跳ぶことができるようになり、大いに盛り上がった。



○附属中学校 2 年生大学訪問の実施

4月26日（木）、附属中学校2年生が大学を訪問した。

附属図書館で大学の説明を受け、図書館を見学したあと、2・3校時の授業各90分間をフルタイムで受講した。中学生が大学生と一緒に取り組める内容の授業もあり、大学のアカデミックな雰囲気を感じることができて、将来へのキャリア育成に役立つ一日となった。



○タイ国ピブンスクラム地域総合大学と大学間交流の覚書を締結

4月26日（木）、タイ国チェンマイ市内において、ピブンスクラム地域総合大学パトウィブン・サワング学長と加治佐哲也学長が、大学間交流を促進する覚書に調印を行った。

同大学は、平成15年12月に京都教育大学、奈良教育大学、大阪教育大学、滋賀大学、和歌山大学及び本学のコンソーシアム形式による交流協定を締結したタイ国地域総合大学（当時は41大学）の一つで、このたび、両大学の教職員、学生が交流する機会を設け、教育・研究活動を更に活性化させるため覚書を交わすことになった。

調印の後、サワング学長からは「兵庫教育大学への学生派遣を通じて日本語教師を増やし両国の交流発展につなげたい。」、加治佐学長からは「学生の派遣を通じて、学生に国際感覚を身に付けさせたい。」との挨拶が行われた。

また、同日午前中に行われたピブンスクラム地

域総合大学学位記授与式において、2千数百人の卒業生・修了生への学位記授与に先立ち、加治佐学長がタイ国皇太子から名誉博士（教育学）の学位記を授与された。

これは、加治佐学長の両国間における教育・研究に係る国際交流の推進への貢献に対し、同大学から名誉学位を授与したい旨の申し出があり実現したものである。

この調印等により、日本とタイ国の教育・研究活動の活性化につながると期待される。



○外国人留学生と加東市フレンドシップファミリー対面式の実施

4月26日（木）、本学の食堂において、外国人留学生と加東市フレンドシップファミリー対面式（加東市国際交流協会主催）が行われた。

加東市フレンドシップファミリー事業とは、留学生と近隣地域の家庭がペアとなり、家族として交流する加東市ならではの事業である。この事業は留学生にとって日本の文化を学ぶ良い機会であり、また異国での生活を支えてくれる心よりどころとなっている。

対面式では、加東市国際交流協会会長の開会挨拶に引き続き、本学の福本謹一副学長から「20年の長い期間にわたり本学の留学生がこの事業に大変お世話になっており、本学にとってもこの事業が欠かせないものとなっています。」と挨拶を行った。

また、安田正義加東市長が英語によるスピーチと来日した留学生それぞれの母国語を使って歓迎の意

を表された。

留学生とフレンドシップファミリーの組み合わせ発表後、食事をしながらお互いの自己紹介を行うなどして、最初は双方が緊張した様子だったが、すぐに打ち解けて、今後の活動について会話を弾ませた。



－ 4 月 主 要 日 誌 －

月 日	事 項
4月2日(月)	平成24年度兵庫教育大学新任教職員 オリエンテーション
3日(火)	学部専修の志望に関する説明会 学部入学試験委員会(第11回) 全学教職員会議 兵庫教育大学教職員表彰式
4日(水)	役員会(第1回) 教育研究評議会(第1回) 研究科・学部教授会(第1回) 連合学校教育学研究科教授会(第1回)
6日(金)	大学院学校教育研究科入学式 学校教育学部入学式
7日(土)	学部新入生合宿研修(～8日)
10日(火)	Hyokyo嬉望奨学金贈呈式 附属小学校入学式 附属中学校入学式
11日(水)	授業開始(学部) 授業開始(大学院(修士課程)) 授業開始(大学院(専門職学位課程)) 授業開始(大学院(博士))(1年次生は13日開始) 附属幼稚園入園式
12日(木)	連合学校教育学研究科入学式
18日(水)	企画運営会議(第1回)

19日(木)	国際交流委員会(第1回) 役員会(第2回) 学生委員会(第1回) 三教育機関共同研究推進会議(第1回)
20日(金)	経営協議会(第1回) 学長選考会議(第1回)
21日(土)	免許状更新講習受講者募集説明会 大学院新入生合宿研修(～22日)
24日(火)	今後の教員養成に関する意見交換会 附属中学校3年生修学旅行(～26日)
25日(水)	大学院学校教育研究科教務委員会(第1回) 学校教育学部教務委員会(第1回) 附属中学校1年生校外学習
26日(木)	高大連携推進委員会(第1回) 附属中学校2年生校外学習

○大学院説明会のご案内

下記の日程で大学院説明会を開催します。

【8月選抜】

- 5月12日(土) 加東キャンパス
- 5月19日(土) AP品川 京急第2ビル
- 6月2日(土) 神戸国際会館
- 6月9日(土) 梅田センタービル
- 6月23日(土) 神戸国際会館
- 7月7日(土) 神戸国際会館

【11月選抜】

- 9月8日(土) 神戸市総合教育センター
- 9月15日(土) AP品川 京急第2ビル
- 9月22日(土) メルパルク京都
- 〃 福岡朝日ビル
- 9月29日(土) 神戸国際会館
- 10月6日(土) 加東キャンパス

【平成24年3月選抜】

- 1月12日(土) 梅田スカイビル タワーエース
 - 1月27日(日) 神戸サテライト
 - 2月3日(日) 神戸サテライト
- 時間等、詳細はホームページでご確認下さい。

編集発行 兵庫教育大学総務部企画課

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

電話 (0795) 44-2334

<http://www.hyogo-u.ac.jp/>